

会 議 録

会 議 名	令和5年度東浦町学校給食センター運営委員会	
開 催 日 時	令和5年7月7日（金） 午後1時15分から午後2時25分まで	
開 催 場 所	東浦町学校給食センター 2階会議室	
出 席 者	委員等	杉本匡彌氏(委員長)、鬼頭学氏(副委員長)、日高啓量氏、大野説夫氏(半田保健所長代理)、田口志穂子氏、鈴木里華氏、五條珠希氏、田中佳奈氏、山崎千聡氏、菅沼まり絵氏、宮田昭久氏、榊田あさ子氏、南茂憲氏、市野司氏、梶山博史氏、井上千佳氏 ※出席委員 16名、欠席1名
	事務局	横井部長、畔上学校教育課課長兼学校給食センター所長、大塚学校教育課課長補佐兼学校給食係長、中山栄養教諭、久野栄養教諭、田中統括責任者(調理等委託業者)
議 題 等 (公開又は 非公開の別)	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度東浦町学校給食センター運営実績について(公開) 2 令和5年度東浦町学校給食センター運営計画について(公開) 3 その他(公開) 	
非公開の理由 (会議を非公開とした理由)	/	
傍 聴 者 の 数	0名	
審 議 内 容	<p>◆事務局 傍聴の申し出がないことを報告。 教育部長のあいさつ。 配布資料の確認し、各委員の自己紹介。</p> <p>◆委員長・副委員長選出 出席委員より、委員長は町PTA連絡協議会会長杉本匡彌氏に、副委員長は町校長会長鬼頭学氏を推薦するとの発言があり、満場一致で承認。 以降、議事進行は委員長が行う。</p> <p>◇委員長あいさつ</p>	

◇委員長

委員の出席及び会議の成立を確認。

次第に従い議事を進める。議題1「令和4年度東浦町学校給食センター運営実績について」及び議題2「令和5年度東浦町学校給食センター運営計画について」を議題とし、事務局から説明を求める。

◆事務局

議題1について説明。

令和4年度から調理業務等を3年契約で民間委託している。小学校・中学校ともに191回給食を実施した。

小中学校の児童生徒数は、小学校の児童数は2,791名、中学校の生徒数は1,427名であった。

食物アレルギー除去食は、小学校8名・中学校1名の計9名対応している。

卒業お祝い給食は、中学校3年生は、2月14日または2月28日に、小学校6年生は、3月9日または3月15日に、主菜を知多牛ステーキ・うなぎのかば焼きの2種類から1つ、デザートをエクレア・大福・ももゼリーの3種類から1つ選べる献立とし、あわせて人気のきなこ揚げパンとイチゴを提供した。

デザートセレクトは12月21日に全学校、全学年を対象に米粉のイチゴケーキ・米粉のチョコケーキの2種類から1つ選べるものを実施した。

愛知県が実施した県産牛肉等・水産物学校給食提供推進事業においては、無償提供された「にじます」を1回提供した。

令和4年度についても各小中学校の残菜が増加している。偏食等を改善させるため、栄養教諭による「食の巡回指導」を実施している。また、隔月開催の給食主任会議で子どもたちの献立に対する反応を確認しながら、献立づくりをしている。

議題2について説明。

令和5年度については、前年度同様、調理業務等を民間委託して給食の提供を実施していく。

※主な質疑、応答は次のとおり

◇委員

令和5年1月11日に主菜である「ぶりの甘みそがけ」が当日提供中止となり、後日「かぼちゃプリン」が提供されるといったことがあったがそのような事態が起こった経緯と、今後の対策はどうなっているのか。

◆事務局

当日納品されたぶりの切り身に寄生虫が付着しており、納品業者に確認したところ人体に影響はないとのことであったが、提供は好ましくないと判断したため、急遽提供中止とした。

魚の水揚げされる時期や場所により、今回のようなことが起こりうるが、できるかぎり食材選定時に気を付けていきたいと考えている。

◇委員

東浦町の給食はおいしいと思う。食缶等や配送時間も工夫されており、温かいものはあたたかく、冷たいものは冷たい状態で食べることができていると感じている。

◇委員

保護者が給食を食べることも食育につながると思うので、積極的に試食会を実施してほしい。各校の試食会の実施状況はどうなっているのか。

◇委員

ほとんどの学校が現在は実施しておらず、1校のみが実施している現状である。

また新しい取り組みとしては、給食の様子を一番気にしている小学1年生の保護者を対象に、栄養教諭が行う「食の指導」の授業を参観し、その後、児童が給食を食べている様子を見学するといったことを計画している。

◆事務局

試食会については、学校判断で実施してもらってよいと考えている。ただし、食器等の予備がないため学年欠食があるときに合わせて実施してほしい旨、お願いをしている。

◇委員

小学校6年生・中学校3年生の卒業バイキングの復活を希望したいが、調理員の方の負担が増えてしまい難しいようであれば、給食の人気ランキング上位を提供するのもよいと思う。

◆事務局

卒業お祝い給食については、続けていきたいと考えている。提供内容や方法については、検討したい。

◇委員

昨年度から調理業務等が委託となり、子どもが「給食が変わった」と言っているが、何か変更になったことはあるのか。

◆事務局

基本的に調理員の多くは委託先へ移籍しており、雇い主が変わっただけで、献立・食材選定・調理内容に変更はない。

◇委員

先日のニュースで「校外学習から帰ったら給食がなかった」というものがあった。給食の発注を担当しているが、日々心配の種でもある。9月からラークーションが始まると、そちらの発注に関しても心配している。出欠席を管理しているテトル等での管理ができないものか。

◆事務局

今後、校長会等で決めていくことになる。

◇委員

そういった場合に、給食を食べないと返金があるのか。

◆事務局

一定期間より前に休みがわかっている場合は、給食を注文せずその分の給食費を徴収していない。

質疑、応答が終了。

議題については原案のとおり承認と決定。

議事の終了を宣言する。会議が閉会。

■ 3 その他

(1) 千種聾学校ひがしうら校舎への給食提供状況について

◆事務局

資料に沿って説明。

◇委員

聾学校の幼稚部には、どのような給食が提供されているのか。

◆事務局

給食センターからは、小学生と同じものを提供している。千種聾学校ひがしうら校舎内で、必要に応じて幼稚部の子どもが食べやすい大きさにきざみをおこなっている。

(2) リボーングルメについて

◆事務局

資料に沿って説明。

※質疑なし

(3) 給食費の現状について

◆事務局

資料に沿って説明。

食材費が高騰しており、保護者から徴収している給食費では賄うことができず、公費（交付金を含む）で補っている現状がある。知多5市5町、現在のところ給食費の足並みはそろっているが、来年度から値上げを予定しているところもある。そんな中、国は給食費の無償化と言っているが、先行き不透明なところもあり、値上げに踏み切れない状況がある。

◇委員

物価上昇は普段の生活からも感じていることなので、給食費の値上げに同意する。

- ・一気に値上げするのではなく、毎年一定額あげていくのはどうか。
- ・家庭の事情等も、考慮が必要なのではないか。
- ・値上げをせずに、1品減らすようなことはやめてほしい。
- ・「給食だより」にて、給食費の現状を知らせていったらどうか。

◇委員

値上げをするのであれば、どのくらいの金額を予定しているのか。

◆事務局

現在のところは、現行の給食費の1割増しで考えている。

(4) その他

◆事務局

当日追加資料に沿って説明。

食物アレルギー対応委員会の設置を考えている。進捗状況については、今後の委員会で報告させてもらう。

■閉会を宣言